

2021年5月31日

各位

## 「グリーンボンド」の受託およびシンジケートローンの組成について

～ ESG・SDGs 経営に取り組み、環境負荷低減を推進しているお客さまをサポート～

株式会社伊予銀行（頭取 三好 賢治）は、株式会社シルフィード様（東京都中央区、代表取締役社長 堀淵 昭洋様）の発行する「グリーンボンド」を受託し財務代理人を務めることになりました。合わせて、シンジケーション方式のタームローンのアレンジャーとして組成しましたので、下記のとおりお知らせいたします。

今回受託したグリーンボンドは、一定の財務基準を満たし、かつ環境配慮型経営を行っている優良企業とその信用力を背景に発行する無担保社債で、環境省が定めるガイドラインに基づき、外部評価機関が適格性を評価したものです。

当行は、グリーンボンドやシンジケートローンの仕組みを通じて、株式会社シルフィード様の今後の経営方針に合わせた資金調達をサポートします。

なお、グリーンボンドは2021年4月から取扱いを開始しており、今回が第1号の契約締結となります。

## 記

## 案件概要

項目	内容	
契約締結日	2021年5月31日（月）	
融資形態	グリーンボンド	シンジケートローン（タームローン）
契約期間	10年	
社債総額/組成金額	10億円	10億円
資金用途	再生可能エネルギー関連事業資金	
アレンジャー	当行	
参加金融機関	国内金融機関3行	
グリーンプロジェクト	国内各地に展開するDCMグループのホームセンター既存店舗に設置する太陽光発電事業及び小型風力発電事業	

## 企業概要

項目	内容
企業名	株式会社シルフィード
所在地	東京都中央区東日本橋二丁目15番4号
事業内容	小型風力発電機の開発・製造・販売・施工 太陽光および小型風力発電に係る売電事業
設立	2011年2月14日
株主構成	株式会社ダイキアクシス 100%

## &lt;グリーンボンド&gt;

環境負荷低減に配慮した新たな投資や、低減を意識した経営を検討するお客さまの投資内容や企業の取組みについて、環境省が定めるガイドラインに基づき外部評価機関が評価し、要件を満たした企業が発行する債券です。

## &lt;シンジケートローン&gt;

複数の金融機関がシンジケート団を組成し、同一の契約書に基づき同一条件で信用供与を行うものです。お客さまにとっては、一度にまとまった金額の調達が可能となることで、借入の事務コストが削減でき、調達基盤の確保・拡充を図ることができるなどのメリットがあります。信用力を得ている企業が対象となるため、取引先に対する信用力の向上につながります。

以上